

3・11郡山現地へ!

全学連(斎藤郁真委員長) 書記局通信

2014年3月8日
No.172

Tel 03-3651-4861
mail_cn001@zengakuren.jp
http://www.zengakuren.jp/

全国学生は3・11福島現地行動へ②

全国学生より福島現地報告!

●法大生

3月2日に上陸。1日目は東北春闘集会だったので割愛。

2日目から本格的に始動。朝は福島市役所にビラ入れ。非常に受け取りがよく、500枚がまけた。そして郡山市内を街宣カーでまわる組と労組まわり組と別れ、私は仮設住宅をめぐる。浪江の仮設は基本的に受けがよい。自治会長もとても親切で、情報を得てひたすら回る。会いたかった方に会えたが、発言は引き受けてもらえなかった。ただし、「学生こそデモに出るべきだ」と青年の行動自体には積極的であったので、定期的にめぐって不満や怒

りを共有するという姿勢をとり、徹底的に寄り添っていくべき。夜はスタッフ会議。様々な事が決まってゆく。学生は引っ張りだこなので、当日覚悟しておくように!

3日目は県庁に朝ビラ。受け取りは上々で400枚ほど。昼は郡山駅前で街宣。午後は福島市内仮設住宅回り部隊と別れ、街宣車で延々と集会の告知。集会場である郡山市総合体育館の北部にある住宅街とデモコースを中心に回る。近くの小学校の下校時刻が重なり、歓声を受けつつ追いかけられる場面もあった。住民に近々集会があることを伝えられたと思う。

4日目は過労に雨という悪状況の中で行われた。朝は郡山の福島県合同庁舎と郡山市役所にビラを入れる。市役所職員の反応はよかった。悪くない部数が撒けている。後はひたすら郡山駅前で街宣を行う。政府の無責任に絶望する人、怒りを持つ人、様々な人と討論になった有意義な展開であった。その中でエネルギー論に関して創造的な批判(具体的には、原発以外の代替エネルギーの創造と使い道を明示しておいた方がうまく宣伝できるのではないか、という批判)をいただき、それを階級闘争的に反映させて盛り込むこともやった方がよいと思う。そ



郡山駅東口で街宣

あきらめられるか 忘れられるか 福島の怒りはおさまらない!

3・11反原発福島行動'14

- 〈日時〉 3月11日(火) 14時～
〈場所〉 郡山市総合体育館にて(集会後、デモ行進)
〈呼びかけ〉 3・11反原発福島行動実行委員会
〈連絡先〉 ◆FAX: 024-575-5124
◆メール: 3.11fukushimaaction@gmail.com



の方も好意的であり、最後は握手をして別れるという感じである。反応は非常によい。

5日目はJR東日本郡山総合車両センター（郡山工場）にビラ入れ。地吹雪・日中の気温1℃度という地獄のような寒さの中（橋本さん曰く「冷蔵庫の中」）で全員が奮闘。正門前で橋本さんと一緒になってビラまき。ほぼ全員が受け取る。郡山工場が業務を開始すると同時に郡山駅東口へ移動。人通りが少なく短い間であったが、受け取り率は基本的によい。学生も半数くらいがビラを持ってゆく。その後に西口で街宣を行う。二年前に討論になった人と出会ったり、政府許せない、という怒りを持つ人など出会い、内容の濃い討論ができた。午後はこの調子で仮設まわりとなるはずであったが、予定を変更して飯館からのコーヒーハウス「亜久里」（あぐり）へ。ママから話を聞くことが出来た。「沖縄に行って、沖縄の人々の気持ちがわかった」と。そしてそのコーヒーは美味しい。是非行くように！

これにて報告は終わり。

討論をすれば非常に内容の濃い議論が出来る、という現状が3年目の福島。政府の無責任が何を生み出し、それを圧殺する左翼面をした恥ずべき徒党に対して、福島と共に生き、利害など関係なく寄り添っていくその姿勢を絶えず取っていくことが大切であろう、という総括の出来る前半であった。これを元に、3・11まで攻め上っていききたい。

●沖縄の学生

3・11反原発福島行動の成功と福島の怒りの解放を勝ち取るために、沖縄の学生代表として福島の現地行動隊に決起しました。毎日、福島県各地で3・11集会への参加を呼びかけています。

毎日朝のビラまきは、沖縄から来た私にとって早朝に起きて寒い中のビラまきはとても大変ですが、ビラの受け取りも良く、時には「おつかれさん」と声をかけてくる労働者もいて、とてもやりがいがあります。

朝ビラは、福島市庁舎前、県庁前、郡山工場前で撒き

ました。全体として去年よりもビラを受け取る人が多くなっている気がします。やはり、3・11から3年目の福島であきらめずに声を上げていることに共感を抱く人が多いのだと思います。

昼間の人通りの多い時間は郡山駅前で街頭宣伝をやったりします。郡山駅前は若い人からお年寄りまで様々な層の人がいて、福島の人々の反応が見れておもしろいです。若い女の子が最初は素通りしても、演説の内容を聞き反原発の行動だと理解し「やっぱり受け取る！」と言って駆け戻ってきてビラを受け取ってくれた時はうれしかったです。またビラを受け取らなかった男性が「うちの所の仮設で撒いてて、もうもらったから大丈夫」と言って去っていきました。何か議論ができた訳ではありませんが、福島現地行動隊が地道に仮設住宅を回って「3・11福島行動」のビラ入れを継続してきたことが思わぬ形で繋がった気がしました。

今年は郡山で開催されるので、郡山市で宣を中心に変伝活動をやっているのですが、若い人のビラの受け取りも良く、全体として反応は良好です。3・11福島行動の宣伝カーでアナウンスをしていると、ちょっとビックリしつつも手を振って応えてくれるドライバーや通行人も人がいて3・11に反原発の怒りの声を上げることが求められていると感じます。

「3・11反原発福島行動」まで1週間を切りました。福島の人々と議論し、怒りと深く結びつき、連帯を深められるよう3月11日当日まで全力で駆け抜けたいとおもいます。



【当面する行動方針】

○「無罪とったぞ! 処分撤回!」 3・14法大包围デモ

3月14日(金) 正午～ 法政大学市ヶ谷キャンパス正門前集合 <呼びかけ：法大文化連盟>

○3・23三里塚全国総決起集会 控訴審勝利！ 市東さんの農地を守ろう！

3月23日(日) 13時～ 東京・芝公園23号地にて <主催：三里塚芝山連合空港反対同盟>

